

いわさき
ちひろ
生誕
100年

「いわさきちひろが大切に描いたもの——「Life」。
いわさきちひろの生誕100年にあたる2018年、いわさきちひろとさまざまな分野で
活躍する七組の作家が「Life」をテーマに「コラボレーション」します。



Life展



着るを

たのしむ

【コラボレーション作家】

spoken words project

五月十九日(土)ー七月二十二日(日)

ちひろ美術館・東京

ーよみがえるセンス

いわさきちひろは、おしゃれ心を大切にされた女性で
した。ファッション・spkn words project (ス
ポークンワーズプロジェクト)が、ちひろのセンスに
着目し、その絵や人物のイメージから、新たな作品と
しての生地や服をつくります。巧みな線や水彩の技
術、強くしなやかな女性としての生き方——。いわさ
きちひろの世界観が、現代のファッションとしてよ
みがえります。

主催：ちひろ美術館
特別協賛：株式会社ジャクエン
協賛：株式会社ニコ、株式会社ニコイメージングジャパン
協力：学校法人文化学園 文化服装学院



3



4



5



6



7



8



9



10



11

いわさきちひろ

一九一八年～一九七四年

福井県武生現・越前市に生まれ、東京で育つ。東京府立第六高等女学校卒。一九五〇年、紙芝居「お母さんの話」を出版、文部大臣賞受賞。同年、松本善明と結婚、翌年、長男猛を産出。一九五六年、小学館児童文化賞、一九六一年、産経児童出版文化賞、一九七三年「こころのくるひ」(至光社)でポロニーヤ国際児童図書展グラフィック賞を受賞。一九七四年肝臓ガンのため死去。享年五五歳。

spoken words project

(スポークンワーズプロジェクト)

デザイナーの飛田正浩主宰のファッションブランド。多摩美術大学染織デザイン科在学中からさまざまな表現活動を「spoken words project」名義で行う。卒業を機にファッションブランドとして改め、一九九八年東京コレクションに初参加。手作業を活かした染めやプリントを施した服づくりに定評がある。現在「PUMA」などのブランドとのコラボレーションや新ブランドの立ち上げ、芸術祭への参加などの表現領域は多岐にわたり、アパレルブランドの枠を超えて活躍している。

飛田正浩からのメッセージ

幼少時代からいわさきちひろの絵は目にしていたとおぼろげに記憶しています。一人の作家のものとしてその絵を鑑賞したのは、美大受験生のころです。その天真爛漫でありながら的確な水彩のタッチを研究、実践し、出来なさを痛感したのでした。彼女と「ラポレーション」することは、その出来なさを克服することと考えます。彼女の残した洋服や小物を見ましたが、やはりかなりお洒落者で装うことを楽しんでいました。いい女だったに違いありません。ファッションデザイナーになった今、そんなちひろさんをアートとファッションで表現できることを光榮に思います。

展覧会の見どころ

〈ちひろのセンス〉

手づくりしたパフスリーブのワンピース、シックなおダーメードのスーツ……ちひろの服には、一時の流行に惑わされない独特のモダンさと、さりげない上品さがあります。水彩画やスケッチとともに、愛用の服も展示し、その絵と服からちひろのセンスを探ります。

〈水彩の技と、染色の技〉

ちひろの水彩画の色彩がみずみずしいのは「やめどき」が絶妙だからだと、飛田正浩は言います。色がにじんで混ざり合うのをどこで止めるかは、布を染めるテキスタイルの表現にも通じます。ちひろの水彩画からインスピレーションを受け、spoken words projectが新たなテキスタイルを生み出します。

〈現代版ちひろファッション〉

かわいいだけでない、強さを秘めた「いい女」。spoken words projectがとらえたいいわさきちひろの姿を、ファッションで表現します。あなたも現代版のちひろの服を着てみませんか？

関連イベント

〈spoken words project〉によるワークショップ

【日時】六月二十三日(土)午後一時～午後四時【対象】小学生以上(ひとり針と糸を準備の方)【定員】十五名【参加費】二二〇〇円(入館料別)【要事前申し込み】五月二十三日受付開始(電話・WEBサイト)

ギャラリートーク

【日時】毎月第一・三土曜日 午後二時～

関連商品

spoken words project がデザインした服「ちひろコレクション」を「2018」をミニシアターショップで販売します。

「ちひろ」展パスポート

すべての「ちひろ」展に入館できるパスポート二〇〇〇円(販売場所:ちひろ美術館(東京・安曇野))

関連書籍

『いわさきちひろ生誕 一〇〇年 Life Chihro Wasaki 100』 spoken words project 飛田正浩のインタビューも収録 二〇一八年三月一日刊行 一三〇〇円(税別)

開催要項

「展覧会色いわさきちひろ生誕一〇〇年」に「ちひろ」展を着るをたのしむ spoken words project 会期【二〇一八年五月十九日(土)～七月二十二日(日)】開館時間【午前十時～午後五時(入館は閉館の三十分前まで)】(休館日)月曜日(祝日は開館)翌平日休館(入館料)大人八〇〇円/高校生以下無料

お問い合わせ

本展覧会をご紹介いただける場合に、リリース内に掲載の作品画像データをお貸し出しいたします。ご希望の場合は、左記担当までご連絡ください。

ちひろ美術館・東京 広報担当 北村 高津 武石 中平 千七七・〇〇四(東京都練馬区下石神井四・七二) 電話【〇三・三九九五・〇七七】(業務用)【電送】〇三・三九九五・〇六八〇 Eメール【publicity@chiro.or.jp】

- 1. いわさきちひろの絵の題名を「一九七三年」
- 2. spoken words project ちひろ展「2018」
- 3. 飛田正浩 Norihiro Fukuda (B.P.B.)
- 4. spoken words project ちひろ展「2018」
- 5. spoken words project ちひろ展「2018」
- 6. spoken words project 布作ワークショップ
- 7. spoken words project 2017 S/S collection 「縹紗S/S」
- 8. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 9. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 10. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 11. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 12. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 13. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 14. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 15. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 16. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 17. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 18. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 19. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 20. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 21. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 22. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 23. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 24. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 25. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 26. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 27. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 28. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 29. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 30. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 31. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 32. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 33. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 34. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 35. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 36. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 37. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 38. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 39. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 40. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 41. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 42. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 43. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 44. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 45. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 46. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 47. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 48. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 49. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 50. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 51. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 52. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 53. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 54. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 55. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 56. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 57. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 58. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 59. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 60. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 61. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 62. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 63. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 64. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 65. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 66. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 67. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 68. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 69. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 70. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 71. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 72. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 73. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 74. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 75. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 76. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 77. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 78. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 79. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 80. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 81. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 82. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 83. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 84. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 85. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 86. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 87. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 88. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 89. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 90. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 91. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 92. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 93. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 94. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 95. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 96. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 97. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 98. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 99. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)
- 100. いわさきちひろ「アトリエ」(一九七〇年)